

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

紙のSDGsに関する企画・提言から実際の生産・販売までを行い、紙に関するSDGs活動のシンクタンク企業を目指しています。

現在一般に使用されている紙および紙製品から「SDGsに貢献する紙および紙製品」へのスイッチを加速促進することで、地球環境を守り、地球全体の循環経済を維持・促進し、社会問題の解決を図ります。貢献の範囲をSDGs17目標すべてに広げていきます。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

| 三側面 (分野に◎) | SDGsに関する重点的な取組み | 指標 |
|-------------------|--|--|
| ◎環境 ◎社会 ◎経済 | <ul style="list-style-type: none"> ・ワンプラネット・ペーパー(通称バナナペーパー)を使用した顧客オリジナル紙製品の企画・生産・販売 ※ワンプラネット・ペーパーとは ・SDGs17目標すべてに貢献している紙です。 ・絶対貧困率58.7%(2015年)のアフリカのザンビア共和国に雇用をうみ、 ・現地のオーガニックバナナの繊維から紙の原料となるバナナ繊維(WFTO(世界フェアトレード機関)認定)を生産し、 ・その繊維を日本で製紙したものです。 ◎森や木(最低でも再生20年~30年)を切らず、バナナの茎(再生1年・しかもバナナの果実の収穫のため毎年伐採の必要のある廃材)から紙の原料となる繊維をつくることで地球環境を守ります。 ◎貧困国にフェアトレードの基準に則った現地の雇用を生み、飢えや教育、ジェンダー、産業基盤等SDGs17すべてに対策を施す紙です。 ◎日本(熊本県含む)の紙・印刷業界へもSDGsに貢献する商材を提供する紙です。 | 2020年度(12か月)売上額 (2019年10月~2020年9月) ・348千円(税込) ↓ 2021年度(6か月)売上額 (2020年10月~2021年3月) ・805千円(税込) ↓ 2023年度売上目標額 (2022年10月~2023年9月) ・3,000千円(税込)以上 |
| ◎環境 ◎社会 ◎経済 | <ul style="list-style-type: none"> ・竹紙(中越パルプ工業製)の顧客オリジナル紙製品の企画・生産・販売 ※竹紙とは ・国産竹100%原料で鹿児島県薩摩川内市で生産される紙です。 ・日本中で放置竹林の問題を抱えるなか、行政とのタイアップで、地域の農家の竹林整備で出る伐採竹をチップ工場まで運んでもらい、重量に応じて有償で買取り、これを材料に製紙工場製紙した国産竹100%の紙です。 ・受賞歴:2011年第8回「EPO ぐんぐん大賞(EPO ぐんぐん部門)農林水産大臣賞(最高賞)受賞ほか多数受賞 | 2020年度(12か月)売上額 (2019年10月~2020年9月) ・883千円(税込) ↓ 2021年度(6か月)売上額 (2020年10月~2021年3月) ・391千円(税込) ↓ 2023年度売上目標額 (2022年10月~2023年9月) ・3,000千円(税込)以上 |

| | | |
|---|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・放置竹林問題を解決するとともに、木を切らず、里山を守り、環境を守る紙です。 ・行政、地域の農家、チップ工場、製紙工場、そして紙・印刷業界、消費企業・団体、消費者まで一体となって、環境、社会、経済を守ることができる紙です。 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ◎環境 ◎社会 ◎経済 | <ul style="list-style-type: none"> ・再生紙を使った顧客オリジナル紙製品およびシール等の企画・生産・販売 再生パルプの割合の高い紙を使ったオリジナル紙製品の生産 | <p>2021年度(6か月)売上額 (2020年10月~2021年3月) ・153千円(税込)</p> <p>↓</p> <p>2023年度売上目標額 (2022年10月~2023年9月) ・500千円(税込)以上</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ◎環境 ◎社会 ◎経済 | <ul style="list-style-type: none"> ・「木になる紙」の販売促進 ※「木になる紙」とは ・九州の間伐材を利用して日本製紙八代工場生産するコピー用紙です。 ・貢献する3つのポイント <ul style="list-style-type: none"> ①森林の公益的機能の維持発揮への貢献 ②林業・山村の活性化への貢献 ③地球温暖化防止への貢献 (カーボンオフセット) 例:A4 コピー用紙一箱(500枚 X5冊)で1.025g | <p>2021年度(6か月)売上額 (2020年10月~2021年3月) ・23千円(税込)</p> <p>↓</p> <p>2023年度売上目標額 (2022年10月~2023年9月) ・200千円(税込)以上</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ◎環境 ◎社会 ◎経済 | <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者雇用を行っている会社様とのタイアップのさらなる推進 | <p>2020年度取引実績額 (2019年10月~2020年9月) ・512千円(税込)</p> <p>↓</p> <p>2023年度取引目標額 (2022年10月~2023年9月) ・1,500千円(税込)以上</p> |

<パートナーシップ>

| |
|---|
| <p>(1) ㈱ワンプラネット・カフェ様はバナナペーパーの肝となるフェアトレードな原料であるバナナ繊維を生産し、供給する会社です。弊社はそのバナナ繊維を使って生産されるバナナペーパーを使って、お客様のオリジナル製品の受注、製造、販売を行っています。</p> <p>(2) (1)とも関連しますが、バナナペーパー協議会(協力してバナナペーパーの周知、拡散、販促を行う紙・印刷業の会社の協議会。現在北海道から九州まで全国20社以上が参加しています。)に創業前2014年から在籍し、熊本を拠点にバナナペーパーを熊本から九州、関西、関東へとご紹介しています。また例会において、SDGsやバナナペーパーの実践との関わりを学ぶセミナーへの参加、年1回のイベント「ワンプラネット・ペーパー・フェス」の共同開催などを行っています。</p> <p>(3) ㈱レイメイ藤井様とは特にここ2年ほど協業させていただいています。2019年10月には竹紙工場見学ツアーの開催(内閣府の地方創生SDGs官民連携プラットフォームの分科会である「九州SDGsデザインネットワーク(九州大学、博報堂、西日本新聞社共</p> |
|---|

催)」のご参加の皆さまへのご案内とご参加を中心に周辺の方々のご参加)

(竹紙工場見学とは:鹿児島県薩摩川内市にて、行政の働きかけにより、たけのこ農家さんがたけのこ生産のために伐採される竹を集めて原料とし、地域の製紙会社:中越パルプ工業様が国産竹 100%を原料に美しい紙を生産されています。その竹林の現状(放置竹林/整備された竹林)、チップ工場や製紙工場を見学させていただいたツアーです。)、また、レイメイ藤井様がコロナ拡散前まで実施されておりました「紙の勉強会」での「SDGsと紙」(2019年11月開催)では講師を務め、その後ソリューションフェア(2020年11月開催)ではブースの出展(バナナペーパーや竹紙などのエコペーパーをご紹介)、その後のお取引体制の強化、レイメイ藤井様SDGs社内勉強会(2021年4月)での講師などSDGsを基軸に幅広く協業させていただいております。

- (4)公益社団法人日本青年会議所の熊本のSDGs推進会議様の強力なリーダーシップのもと、2020年10月開催の熊本県域全体の玉名地区でのイベントでの講師(バナナペーパーとSDGsのご紹介)、2021年2月天草本渡青年会議所様の例会においての講師(バナナペーパーとSDGsについて・オンライン開催)を務め、また実際にバナナペーパー名刺等を人吉、八代、玉名、天草、阿蘇、熊本市などにおいて広くご採用いただいております。
- (5)熊本市フェアトレードマルシェ連携会議様は、熊本市国際交流振興事業団様が中心となり、熊本でフェアトレードを推進するNPO、団体、企業が定期的に連絡をとり連携する場です。特に、熊本市主催の「くまもとフェアトレードマルシェ」(毎年11月びがれすにて開催)は2020年5周年を迎え、今年は6年目の開催となります。弊社は会議立上げ当初から参加させていただいております。また、今年は熊本市が「フェアトレードシティ」と認定されて10周年の年でもあり、連携会議内での団体の協業として、熊本のフェアトレード・コーヒー「WITH(ウイズ)」が誕生しました。
- (6)合資会社高田商会様、コロニー印刷様、株式会社啓文社様は、それぞれ、バナナペーパーや竹紙を使った製品を実際に弊社と共に制作、生産していただいている会社様です。バナナペーパーはじめエコペーパーは通常の印刷や加工と違った個性があります。その印刷や加工を、2016年当初から失敗も共にしながら工夫を重ね、美しい製品を生産・製造していただいております。ここに名前を挙げていない企業様にも大変ご尽力をいただいております。

以上です。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGs に関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況 **(※更新の場合のみ。)**

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

○登録番号: 号

<SDGs に関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

| 三側面 (分野に◎) | 取組みの状況 | 前期の指標 | 実績 |
|-------------------|--------|-------|----|
| ○環境 ○社会 ○経済 | | | |
| ○環境 ○社会 ○経済 | | | |
| ○環境 ○社会 ○経済 | | | |

・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。